

2023 年度第 4 回核兵器廃絶市民講座

核兵器のない世界をめざして

日 時:11 月 11 日(土) 13:30~15:00

会 場:長崎原爆資料館ホール&オンライン(Zoom ウェビナー)

テーマ:「被爆地からの報道の未来」

13:30~13:35

開会あいさつ

吉田 文彦

長崎大学核兵器廃絶研究センター長

13:35~14:40

講演・討論

「被爆地からの報道の未来」

加藤 小夜

長崎国際テレビ報道部記者

佐々木 亮

ジャーナリスト

モデレーター

吉田 文彦

長崎大学核兵器廃絶研究センターセンター長

14:40~14:50

会場質疑応答

14:50~15:00

オンライン質疑応答

15:05~

「RECNA と語ろう」 会場:平和学習室

講師 プロフィール

加藤 小夜(長崎国際テレビ報道部記者)



2004年毎日新聞社入社。広島支局、長崎支局で合計10年間、原爆・平和報道に携わった。2010年のNPT再検討会議では米・ニューヨークの国連本部などで約1か月間にわたり取材。西部本社福岡報道部での勤務を経て、2021年退社。

2021年4月にNIBに入社し、報道部で長崎市政・平和報道を担当。

佐々木 亮(ジャーナリスト)



1964年、大阪生まれ。1988年、朝日新聞入社。東京社会部、福岡報道センター、長崎総局、諫早支局などで勤務。2022年に退社し、現在はフリーランスのライター、編集者として活動。インターネットの「被爆前の日常アーカイブ」で取材・教材制作にかかわる。

吉田 文彦(長崎大学核兵器廃絶研究センター長)



1955年京都市生まれ。東京大学文学部卒、朝日新聞社入社。2000年より論説委員、論説副主幹。その後は、国際基督教大学(ICU)客員教授、米国のカーネギー国際平和財団客員研究員など。主な著書は、『核解体』『証言 核抑止の世紀』『核のアメリカ』。大阪大学にて博士号(国際公共政策)取得。